

## 知 事 謹 話

天皇皇后両陛下におかれましては、来る4月2日（土）から4日（月）までの3日間、奈良県に行幸啓になります。本日、宮内庁からそのご日程の発表がありました。

このたびの行幸啓は、神武天皇二千六百年式年祭の儀山陵の儀につき、併せて本県の事情をご視察いただくものであります。

本県へのお出ましは、平成26年11月の第34回全国豊かな海づくり大会にご臨席いただいて以来1年5ヶ月ぶりとなり、大変光栄なことと深く感謝いたしますとともに、神武東遷の地ここ奈良に両陛下のご来県を仰ぎ、100年に一度の大祭が行われますことを、意義深く存じております。

我が国の国家の黎明とともに古事記・日本書紀が成立し、多くの万葉歌が詠われた奈良県では、いにしえより、盛んな国際交流のもと外国文明を受け入れることにより、多彩な文化が育まれてきました。

3日間のご滞在中、両陛下は、県立橿原考古学研究所や高松塚古墳、高松塚壁画館、なら食と農の魅力創造国際大学校などをご訪問くださいます。

このことは、豊かな歴史的文化資源の保存・継承に努めるとともに、その資源を効果的に活用した奈良の魅力の発信に取り組む本県にとりまして、この上ない励みになるものでございます。

天皇皇后両陛下におかれましては、このたびの行幸啓が思い出深いものとなりますよう祈念し、県民こぞってご来県の日をお待ち申し上げ、心をこめてお迎えいたします。

平成28年3月9日

奈良県知事 荒井 正 吾